

## 指導者協議会長賞

ぼくがしたボランティアかつどう

鹿児島市立武小学校

一年 中澤 佑星

ぼくは、どうとくでスリッパをならべると  
みんなが気持ちよくつかえることをまなびま  
びました。

そして、ぼくは、みんなに気もちよくつか  
ってもらいたくて、一かいから四かいまでの  
トイレのスリッパをきれいにならべました。

# 指導者協議会長賞

ヘアドネーション

鹿屋市立西原小学校

四年 西 かれん

二年半、大切にのばした髪の毛をお正月前に切りました。

切った髪を必要としてくれている方に届けるためです。

この髪の毛が生まれかわって、必要として  
いる人のもとで役に立っていることを考える  
とうれしくなります。

## 指導者協議会長賞

わたしのやってみたいボランティア

始良市立加治木小学校

六年 有村 好加

三十五センチまであと少し。

三年前、ニュースで男の子がヘアドネーシ

ョンをしている姿をみて、私も決意した。

きれいなかみを提供するために時間をかけて手入れしてきた。

卒業と同時に、困っている人にかみを届けたい。

## 指導者協議会長賞

祖母がおしえてくれたボランティア

鹿児島市立喜入中学校

一年 樋高 宗志

僕がボランティアについて考えていると、

祖母が「あんたはちゃんと元気よくあいさつ  
できているじゃない。それだけでも立派なボ  
ランティアだよ。」

そんな簡単なことなら僕でもできると思い  
頑張れると思うようになれた。

# 指導者協議会長賞

私と赤十字

鹿児島県立鹿屋高等学校

一年 柿本 彩那

小学校の頃から言われてきた「気づき、考え、実行」を、私はいつも心に留めている。

一つの実行は小さなものだが、確かに私自身と公共のためになっていると感じる。

そうした行動をこれから先も続けていききたい。